

## 1. 概要

今回の協議会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面による開催とし、会議資料を事務局から配布した後、事務局で質疑等の意見を集約する方法で行いました。

具体的な内容は、以下のとおりです。

## 2. 協議会メンバー

- 協議会名：嘉瀬川・六角川流域大規模氾濫に関する減災対策協議会
- 協議会員：佐賀市、多久市、武雄市、小城市、大町町、江北町、白石町、佐賀地方気象台、佐賀県、武雄河川事務所
- 協議会名：松浦川流域大規模氾濫に関する減災対策協議会
- 協議会員：唐津市、伊万里市、武雄市、佐賀地方気象台、佐賀県、武雄河川事務所

警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報(避難情報等)	住民が自ら行動をとる際の判断に参考となる防災気象情報			
				洪水等に関する情報		土砂災害に関する情報	高潮に関する情報
5	災害発生は切迫	命の危険直ちに安全確保!	緊急安全確保(避難指示等)	危険発生情報 危険度分布:黒(氾濫している河川)	大雨特別警報(洪水警報) <sup>※2</sup>	大雨特別警報(土砂災害)	高潮特別警報 <sup>※3</sup>
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難!	避難指示(緊急避難指示等)	危険危険情報 危険度分布:赤(氾濫する可能性がある河川)	危険度分布:赤(土砂災害)	土砂災害警戒情報	高潮特別警報 <sup>※3</sup> 高潮警報 <sup>※4</sup>
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難!	高齢者等避難	危険警戒情報 危険度分布:赤(土砂災害)	洪水警戒情報	大雨警戒(土砂災害)	高潮警報に切り替える可能性に留意する高潮注意報
2	気象状況急変に	自らの避難行動を確認する	洪水、大雨、高警戒注意報	危険注意情報 危険度分布:黄(土砂災害)	危険度分布:黄(土砂災害)	危険度分布:黄(土砂災害)	
1	今後気象状況急変のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報				



↑ 防災気象情報の変更点

← 避難情報発令基準の設定例として用いる「水害リスクライン」

## 3. 議事内容

- 1) 避難情報に関するガイドラインの説明
- 2) 気象に関する情報提供
- 3) 新たな取組方針の策定

## 4 主な意見・コメント等

- 避難指示の発令基準の設定例、洪水予報河川における水位予測情報の変更、大雨特別警報の解除後に発表する臨時の洪水予報を武雄河川事務所から説明した。
- 佐賀地方気象台から、防災気象情報と警戒レベルの対応の一部見直しを説明した。また、線状降水帯をキーワードにした新たな情報提供及び、3ヶ月気象予報について情報提供を行った。
- 要配慮者利用施設の避難確保計画の策定状況について情報提供を行った。
- 確認事項
- これまでの5カ年(H28年度～R2年度)の取組の総括を行うと共に、新たな5カ年の取組方針の策定を今後進める。